

2022(令和4)年度
学校関係者評価報告書

学校法人 中島学園
熊本歯科技術専門学校

開催日：令和5年5月18日（木）11：00 ～ 12：00.

開催場所：熊本歯科技術専門学校 1階 会議室

・評価項目についての評価結果

1. 教育理念・目標・人材育成像

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	教育理念・教育目標・育成人材像は明確に定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4
2	学校における職業教育の特色を打ち出し、実践しているか	4
3	教育理念・教育目標などは教職員・学生・保護者・関係業界に対して周知されているか	3
4	各科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

2. 学校運営

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	目的・目標等にあった学校運営方針が策定され、また各種諸規定・規則等の整備がなされているか	4
2	運営組織や意思決定機関は、規則等において明確化されているか。また、有効かつ効率的に機能しているか	4
3	人事・給与等に関する制度は整備されているか	4
4	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
5	教育活動に関する情報公開が適切に行われているか	4
6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

3. 教育活動・学修成果

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	教育理念・教育目標の沿った教育課程が策定され、カリキュラムが体系的に編成されているか	4
2	1に示すカリキュラムは定期的な見直しが行われているか	4
3	カリキュラムは教職員および学生に周知されているか	4

4	時代に即した先端的な知識・技能等を修得するための研修や教職員の資質向上のための取り組みが行われているか	3
5	授業に対する評価・改善の体制および実施がなされているか	3
6	成績評価・進級・卒業の基準は明確であるか	4
7	国家試験合格率の目標を設定するとともに、取得（合格率）向上に向けての取り組みが図られているか	2
8	退学率の低減が図られているか、また低減に向けての取り組みは教職員間で共有されているか	2
9	就職率の向上が図られているか	4

4. 学生支援

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	進路（就職）および学生生活に関する相談・カウンセリングに関する体制が整備され、潤滑な運営が定期的に行われているか	4
2	奨学金等の経済的支援制度が整備され、支給から返還までの手続きが確立されているか	4
3	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
4	健康管理についての指導および支援の体制は整っているか	3
5	不慮の事故など、在学中の学生生活に係る災害に対して、保険に加入しているか	4
6	保護者との連携（情報提供等）がなされているか	3
7	卒業生に対する支援体制があるか	4

5. 教育環境

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	教室・実習室等は、室数・広さともに教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4
2	学生が実習等を行う上で、教室を含めた諸施設を提供（開放）しているか	3
3	休憩室等のスペースが置かれているか	3
4	防災に対する設備・非常時の体制は整備されているか	4
5	感染症（新型コロナ）に対する対策は整備されているか	4

6. 学生募集

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	学生募集計画を策定し、適宜実施されているか	4
2	学校案内・募集要項の内容は出願者が必要とする内容が掲載され、かつ内容は適切なものになっているか	4
3	学生募集に対する対応等、体制は整っているか	4
4	オープンキャンパス・体験入学の回数や時期、また実施する内容は参加者（出願者）が学校を把握するに十分なものとなっているか	4
5	業界関係団体（歯科医師会）等と連携して、歯科業界への認知度・志願者向上に向けた連携が取れているか	4
6	出願状況はどうか、また定員充足率は満足できるものであるか	2

7. 財務

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

8. 法令等の遵守

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	関係法令（学校教育法・私立学校法）・専修学校設置基準の遵守がなされているか	4
2	個人情報に関して、その保護のための対策がとられているか	4
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
4	自己評価結果を公開しているか	4

9. 社会貢献・地域貢献

適切...4、ほぼ適切...3、やや不適切...2、不適切...1

No.	評価項目	評定
1	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2
2	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献をおこなっているか	3

学校関係者評価委員からの意見等 (●委員からの意見等、○それに対する本校説明等)

1. 「教育理念・目標・人材育成像」関連

- ①意見 比較すると現在、看護師の方が医療人としての意識が高い傾向にあり、今後、歯科衛生士の地域社会貢献の高度化(予防歯科・小児歯科・高齢者歯科・障害者歯科等への対応)が求められているため、医療人の一翼を担う人材である事の意識啓発・高揚を期待する。そのためには、学生の臨地実習の効果が大きいと考える。
- ①回答 ここ数年コロナ禍により一部実習機関に制約があっていたが、5 類移行等により受け入れ先も含め、より効果の高い研修となる様取り組んでいきたい。

3. 「教育活動・学習成果」関連

(1) 国家試験対応関連

- ①質問 今回(令和4年度)の国家試験では、衛生士科5名の不合格が発生。その原因及び再受験の可能性はどうか
- ①回答 31名全員卒業し受験しているが、合否は基本本人のやる気次第と考える。なお、現在不合格5名中4名は再受験の意向を示している。
- ②意見 衛生士は一旦他の職業に転職しても免許があれば復帰し易い有利性があり、衛生士不足の中、合格率向上をお願いしたい。
- ②回答 国試は択一式であり、理解度の向上に合せた正解把握への反復復習が肝要であるため、合格点ライン(6割相当)へのより実効性のある対応を図り、引き続き現役での合格率100%を掲げていきたい。
- ③意見 本校は再受験者に対し外部模試等の実費以外徴収なしでボランティア的に対応しているが、一般的に他校では歯科大、専門学校を問わず成績不振者は留年(学費徴収)となり、受験させていない状況にある。
- ③回答 今般、再受験者からの徴収経費を明確化した規定を整備したところであり、併せて再受験者の位置づけの明確化とともに意識の向上を図っていきたい。

(2) 退学率低減関連

- ①質問 一昨年と比較し中途退学数が増えているがどういう状況か、例えば推薦入学との関係はどうか。
- ①回答 大まかに区分すると、10月の推薦入試による入学者は、入学後ごく一部に改めて進路変更による自主退学が発生する事もあるが、概ね多くはその後の一般入試による入学者に発生し入学したものの出席困難となるケースが複数あるため、引き続き、個々人に合わせて早期の段階からよりきめ細やかな対応を図っていきたい。

6. 「学生募集」関連

- | |
|--|
| <p>❶意見 卒業生に対する求人倍率は相当なものがあり、この点を募集のPRにしてはどうか。</p> <p>①回答 学校案内パンフレットに高求人倍率を掲載するとともに、高校訪問の際の説明でのアピールポイントであり、今後ともPR材料として活用していきたい。</p> |
|--|